

第 11 回せいれい看護学会学術集会 演題募集要項

● 演題募集について

- ・ 募集期間：2020年3月9日（月）～5月25日（月）
- ・ 応募資格：研究代表者および共同研究者は、全て「せいれい看護学会」会員であること
（非会員は演題応募までに入会申し込みを済ませてください。入会申し込みについては、せいれい看護学会事務局 seireikangogakkai@seirei.ac.jp にお問い合わせください。）
- ・ 応募分野：看護学およびその関連領域とする。
一般演題枠として、1)研究報告、2)実践報告を募集する。
- ・ 応募方法：抄録原稿作成要領（次のページ・ホームページ掲載）を参照の上、**メール添付ファイル**の形で抄録を提出してください。
 - ・ メールの題名は「第 11 回せいれい看護学会演題申し込み」と記入してください。
 - ・ 抄録のファイル名は「研究発表者名・送信日」としてください
（例：聖隷花子 20200505）。
 - ・ メール本文には必要事項①～⑥を必ず記載してください。
 - ①**演題名**（文字数制限なし）
 - ②**研究発表者の氏名**（漢字および読み）・**所属**・**会員番号**
（入会申し込み中の方はその旨を記載してください）
 - ③**共同発表者の氏名**・**所属**・**会員番号**
（入会申し込み中の方はその旨を記載してください）
 - ④**発表内容**：研究報告か実践報告か
（どちらかを選択してください）
 - ⑤**希望発表形式**
（口演、示説、どちらでもよい、のいずれかを選択してください）
 - ⑥**連絡先**
（確実に連絡のつくメールアドレスと電話番号をお知らせください）
- ・ 応募先：第 11 回せいれい看護学会学術集会演題応募アドレス ssns2020@seirei.ac.jp
- ・ 締め切り：2020年5月25日（月）必着。
1 週間以内に連絡先に抄録受領の返信を通知いたします。応募後 1 週間以上経過しても返信が無い場合は下記担当者に電話でお問い合わせください。
抄録受付担当：聖隷クリストファー大学看護学部 豊島 由樹子
〔不在時は、大学代表番号(Tel.053-439-1400)にお掛けいただき、ご伝言をお願いいたします〕

<抄録原稿作成要領>

1. 用紙は A4 サイズ 1 枚です。

原稿は横書で、題名、発表者・共同研究者名（所属）を記したあと、1 行あけて書き出し、【はじめに】【目的】【方法】【倫理的配慮】【結果】【考察】【結論】などの順で記載してください（上記の形式構成には必ず【 】を使用してください）。

抄録原稿は、例 1) 研究報告、例 2) 実践報告の Word 版の例を参考に作成してください。

2. 発表者名には、名前の前に○をつけてください。
3. 用紙は、上余白、下余白、左右余白すべて 25 mm です（本文文字数の目安は 40 字×38 行）。
4. 文字のフォントは明朝体を使用、文字サイズは、「題名」14 ポイント、「発表者・共同研究者名（所属）」12 ポイント、「本文」10.5 ポイントにしてください。
 - ・英数文字は、全て英数半角文字を使用してください。
 - ・特殊な文字を使用されると、まれに文字化けすることがありますのでご注意ください。
5. 書式はワード（Word）を使用してください。
6. 抄録原稿は複数の査読者が内容をチェックします。査読基準は、以下の 1) 2) です。倫理的配慮は、適切な配慮がされている旨を必ず記載してください。研究対象施設や対象者の特定を避けるため、「当院」「当病棟」等の記載はせず「A 病院」「A 県」など匿名化してください。

1) 研究における倫理的配慮について

- (1) 倫理委員会の承認を受けていることと、承認番号の記載がある。
- (2) 倫理審査委員会の承認についての記載はないが、次の点について倫理的配慮の記載がある。
 - ①所属長の承認を得ている、②対象者への説明と同意、③対象者への負担や不利益への配慮、④プライバシーや個人情報保護への配慮

2) 抄録原稿の形式について

- (1) 既定の作成要領に沿っている。
 - (2) 抄録内容が看護に関する研究である。
7. 作成した抄録原稿は、前述の応募方法に基づき、メール添付で抄録を提出してください。メール本文には必要事項を必ず記載してください。
 8. 査読後、修正依頼が生じた場合には、メール連絡致します。そのため、必ず発表者に連絡のつくメールアドレスをご連絡ください。

※ご不明な点がある方は、第 11 回せいい看護学会学術集会演題応募アドレス

ssns2020@seirei.ac.jp にお問い合わせください

↑
25 mm
↓

← 25 mm → 看護実践における○○○○○○○ (タイトル：センタリング、文字サイズは14ポイント)

(発表者・共同研究者・所属：1行あける。センタリング、文字サイズは12ポイント。発表者名の前に○をつける、)

○発表者氏名¹⁾、共同研究者氏名²⁾、共同研究者氏名¹⁾

1) 所属機関 2) 所属機関

(書き出し、1行あける)

【はじめに】本研究は、・・・(ここから本文です)。1頁40字38行程度で設定し、この範囲内で抄録を作成してください。

1枚に抄録原稿をまとめるようお願いいたします。次のページに、例を記載いたします。

1. 【はじめに】【目的】【方法】【倫理的配慮】【結果】【考察】【結論】などの順で記載してください(上記の形式構成には必ず【 】を使用すること)。
2. 倫理的配慮は、適切な配慮がされている旨を必ず記載してください。研究対象施設や対象者の特定を避けるため、「当院」「当病棟」等の記載はせず「A病院」「A県」など匿名化してください。
3. 図表を挿入する場合は、見やすいようご注意ください。また、余白領域に入り込まない様に大きさと位置を決めてください。
4. 使用ソフトについて：Windows版のみ対応可能です。
5. 文献を引用する際は、記載はAPA方式です。

← 25 mm →
↑
25 mm
↓

例 1)

A 総合病院の看護職の倫理観の研究

○聖隷花子¹⁾、静岡太郎²⁾、遠州とも子¹⁾

1) 聖隷クリストファー大学 2) 遠州市総合病院

【はじめに】A 総合病院の看護実践において、…。倫理問題は患者、家族、医療者それぞれの立場からの倫理観が混在し、看護職者だけでは解決に導くことが難しい（照沼他, 2015）。…すべての看護職へ倫理観の実態調査には意義がある。

【目的】本研究の目的は、A 総合病院の看護職の看護実践における倫理観を検討することである。

【方法】

【倫理的配慮】所属大学の倫理委員会（承認番号 20191231）において承認を得て実施した。

【結果】

【考察】永野他（2015）は、看護職者の倫理的行動に関する文献を検討した結果、看護職者の職業活動における倫理的行動の全容を明らかにしている。本研究においても、…

【結論】→記載がなくても構いません。

文献

永野光子，舟島なをみ，鹿島嘉佐音（2015）：病院に勤務する看護師の倫理的行動．看護教育学研究，24（2），12-13．

照沼則子，武井テル（2015）：第1章 看護倫理の基礎知識．チームの倫理的感受性がぐんと上がる！現場でできる「看護倫理」教育・実践マニュアル．メディカ出版，東京．

例 2)

A 総合病院における口腔内環境改善のための取り組み

○聖隸太郎¹⁾、静岡花子²⁾、遠州みち子¹⁾

1) 聖隸クリスティー大学 2) 駿河市総合病院

【はじめに】A 総合病院口腔ケアチームが 2018 年 4 月から発足し、歯科医師、看護職などと連携を図りながら、啓発活動やシステムの見直しを含めた積極的介入活動を行っている。この 1 年間の活動を振り返り実践活動を報告する。

【目的】A 総合病院口腔ケアチームにおける、口腔内環境改善に関するケアの視点を導き出すため 1 年間のかかわりを振り返る。

【実践の経過】

1. 取り組み前の現状の評価
2. 取り組みの実施

【倫理的配慮】所属長の承認を得て実施した。対象者には、研究内容を説明し、同意を得た上で、対象者へ負担や不利益、プライバシーや個人情報保護に配慮して実施した。

【取り組みの結果と評価】

【考察】

【まとめ】あるいは【今後の課題】